

(1) 建築計画について、次の ~ の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

建築物の外部動線について、工夫したこと

建築物の内部セキュリティについて、工夫したこと

住戸の計画（居住性、物件の高価値化等）について、工夫したこと

住戸A及びBの計画について、その位置とした理由及び動線計画（避難計画を含む。）において工夫したこと

(2) 構造計画について、次の 及び の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

建築物に採用した構造種別、架構形式及びスパン割りとこれらを採用した理由

構造種別：	架構形式：	スパン割り：
理由：		

耐震計画について、工夫したこと

(3) 設備計画について、次の ~ の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。

建築物に採用した空調方式と採用した理由

空調方式：
理由：

給排水衛生設備及び電気設備における水道・光熱費または共益費の削減のための「設備方式・手法」を各2つあげ、「その具体的な削減効果」について記述すること

設備	設備方式・手法	その具体的な削減効果
給排水衛生設備		
電気設備		

地震等の災害に対する設備計画について、「停電」及び「断水」の際の対応策を記述すること（停電や断水は3日程度を想定する。）

停電	対応策：
断水	対応策：

試験場	受験番号	氏名
	□□-□□□□□□	